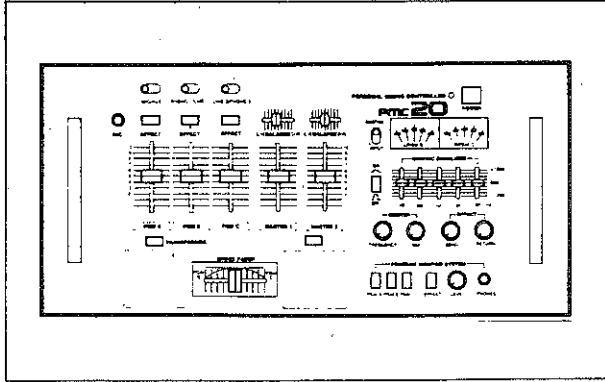

Professional Mixing Controller

PMC-20



取扱説明書

ごあいさつ

このたびはVESTAX PMC-20プロフェッショナル・ミキシング・コントローラーをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

特長

- 本体内にエキサイターを内蔵。音の輪郭を際立たせる3次高調波成分を合成することにより、古いレコードも最新のサウンドクォリティに高めることが可能となりました。
※本機に使用しているエキサイター回路はAphex Aural Exciter®の回路を使用しております。Aphex Aural Exciter®はAPHEX SYSTEMS LTD.の登録商標です。
- 新方式トランスフォーマースイッチ採用。クロスフェーダーキャンセル方式により、よりクイックでタイムリーなトランスフォーマー・スクラッチが可能となりました。また、入力切換スイッチを使つてのトランスフォーマー・スクラッチも可能となるよう、PGM Bでは左側に、PGM Cでは右側にそれぞれPHONOを配置し、クロスフェーダーと同じ方向のアクションでカットイン／アウトできるよう設計しました。
- クロスフェーダーは45%、20%の2種類を用意し、交換可能としました。
※製品購入時には45%フェーダーが標準装備されています。20%フェーダー御希望の方は別売のCF-20S (定価4,000円)を御購入ください。
- クラス初のデュアルマスターコントロールにより、エントランス/フロアー、ブース/フロアー等場所、用途に応じてレベルを分けることができます。また、わずらわしいパッチング操作をすることもなく、MTRに直結することも可能となりました。更に、各マスター毎にマスターバランスを装備し、様々な音場設定の可能性が広がりました。

- 各プログラム毎にエフェクトSENDボタンを装備し、ソース別のエフェクト効果が瞬時に得られます。また、エフェクトSENDボリューム、エフェクトレシーブ(ミックス)ボリュームをマスターセクションにレイアウトし、常時最適なレベルセッティングが行なえるよう配慮されています。
- レベルインジケーターは出力表示(マスター1 L,R)、入力表示(PGM B,C)の切換方式。出力レベルをチェックすることは勿論、ミックスする時2つのノースのレベルバランスを合わせたり、BPMを視覚的にキャッチしたりと、用途に合わせて様々な使い方ができます。
- EIAラックマウントよりひとまわり小さいコンパクトなボディに機能を凝縮。2台のターンテーブルの間をより狭く設定でき、スクラッチ、頭出し等の操作がより楽に行なえます。

目次

アフターサービス	3
安全上のご注意	3
設置上のご注意	3
ご注意	3
各部の名称と機能	4
接続例	7
アクセサリ	6
仕様	7
ブロックダイヤグラム	

アフター・サービス

1. 本機には保証書を添付してあります。所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認の上、大切に保管して下さい。
2. 保証期間中は、保証書の記載内容により、弊社サービス機関が修理いたします。
3. 保証期間経過後、または保証書を提示されない場合の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、または当社サービスにご相談下さい。保証期間経過後、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

安全上のご注意

- 本機は交流 (AC) 電源100V専用ですので直流電源や他の異なる電圧の交流電源に直接つないで使用することはできません。なお、電源周波数 (50Hzまたは60Hz) の調整は不要です。
- 電源プラグをコンセントから抜く時は必ずプラグを持って抜いて下さい。無理にコードを引っ張ったりして抜くとコードを傷めてしまいます。
- 水などに濡れた手でプラグを持ってコンセントに抜き差ししないで下さい。感電することがあり、大変危険です。
- ビニール等の被膜が切れたりこすれたりして芯線が露出している電源コード

をそのまま使用すると、感電や火災の原因となります。また、本機内部に水等の液体や可燃物およびピン等の金属類を入れないようにご注意下さい。

感電や故障の原因となります。

- 本機外装のカバーを取りはずして内部に手を触れないで下さい。この結果生じた損傷、感電や火災等について、当社はその責任を負いません。

設置上のご注意

常温 (5 ~ 35°C)、通風が良い、頑丈で電源電圧の変動が少ない場所に設置して下さい。アルコールやシンナー等の溶液で塗装面をふかないで下さい。塗装がはげることがあります。

ご注意

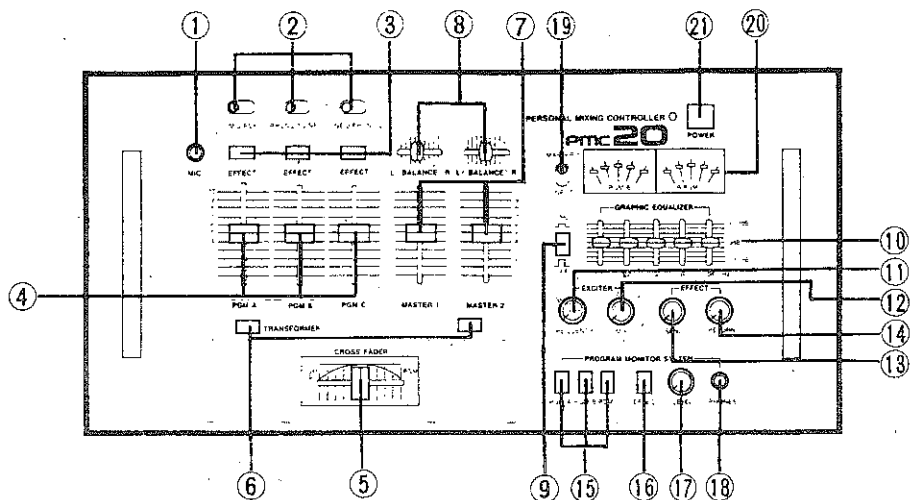
PMC-20 の本体の保証期間は1年ですが、クロスフェーダー等をパーツの耐久力を超えた苛酷な使い方、例えばスクラッチなどでお使いになると、通常パーツの耐久時間として保証されている時間 (1年) 以上を、1カ月の内にお使いになられることがあります。

その場合の交換につきましては弊社の判断により実費を請求させていただきます。

また、パーツに無理な力を加えると破損することがありますので、本機の性能に疑問が生じた場合には、お買上げの販売店か弊社までお問い合わせ下さい。

各部の名称と機能

フロントパネル



①MIC INPUT JACK

マイク入力ジャックです。ダイナミック型マイクを接続してください。

②INPUT SELECT SWITCH

各入力フェーダー(④)にどのソースを入力するかを選択するスイッチです。プログラム毎に2つの入力の中から選択できます。プログラムは次のようになっています。

PGM A --- MIC、AUX

PGM B --- PHONO 1、LINE 1

PGM C --- LINE 2、PHONO 2

※各入力には次のソースを接続してください。

MIC: ダイナミックマイク

AUX、LINE: CD、カセットデッキ、サンフラー、等

PHONO: ターンテーブル(MM型カートリッジ)

※PHONO入力にMC型カートリッジをご使用の際はヘッドアンプが必要となります。

③EFFECT SWITCH

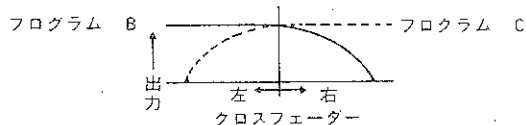
エフェクト・センド・リターン端子に接続した外部エフェクターに信号を送る時押してください。一度に2つ以上のプログラムのスイッチを押した時は、それらのプログラム信号がミックスされて外部エフェクターに送られます。

④INPUT FADER

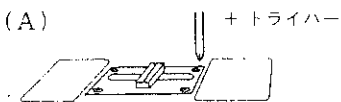
各プログラムの入力レベルを調整します。通常7~8程度でお使いください。

⑤CROSS FADER

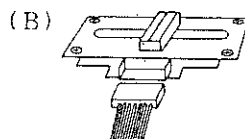
左側に移動するに従いプログラムBの音が、右側に移動するに従いプログラムCの音が、それぞれ出力されます。また、中央部では両方の音が同時に出力されます。



クロスフェーダーを動かした時、ノイズが目立つようになった時や、20%フェーダーをご使用の際はクロスフェーダーユニットを交換してください。交換の際は、下記の要領で行なってください。(A)



クロスフェーダーユニット取付ネジ(4本)を外します。



クロスフェーダーユニットからマルチケーブルコネクターを抜きます。

(C) 新しいクロスフェーダーユニットにコネクターを差し込み、クロスフェーダー取付ネジ(4本)で固定します。

⑥ TRANSFORMER SWITCH

クロスフェーダーを左側、又は右側に振り切ったとき、反対側のスイッチを押しただけそのプログラムが出力されます。このスイッチによりトランスフォーマー・スクラッチが容易に行なえます。

⑦ MASTER FADER

マスター1、マスター2の各出力レベルを調整します。

⑧ MASTER BALANCE

マスター1、マスター2各出力のLチャンネル、Rチャンネルのバランスを設定します。

⑨ GRAPHIC EQ. ON/OFF SWITCH

フッシュONで5バンド・グラフィック・イコライザー(⑩)がONとなります。

⑩ 5 BAND GRAPHIC EQUALIZER

100Hz、300Hz、1KHz、3KHz、10KHzの各周波数帯域のレベルをLチャンネル、Rチャンネル同時にコントロールするグラフィック・イコライザーです。

⑪ EXCITER FREQUENCY VOLUME

内蔵エキサイターの有効となる周波数を調整するボリュームです。左に回すと高くなり、右に回すと低くなります。

⑫ EXCITER MIX VOLUME

エキサイターのミックスレベルを調整するボリュームです。左いっぱいまでエキサイター効果はゼロとなり、右に回すほど効果が増大します。

⑬ EFFECT SEND VOLUME

エフェクトSEND端子から外部エフェクターに送る音量を調整するボリュームです。

⑭ EFFECT RETURN VOLUME

外部エフェクターからのエフェクト音量を調整するボリュームです。

⑮ MONITOR SELECT SWITCH

PMC-20のモニターシステムはプログラム・モニター・システムを採用しており、ヘッドホンの右側からはMASTER 1から実際に出力している信号をモニターし、左側からはこのモニタースイッチで選択したプログラムの入力信号をモニターするよう設計されています。これにより、現在出力中のソースと、次に出力するソースを同時にモニターし、レコードの頭出し等を容易に行なえます。これらのスイッチで選択した入力信号は、入力フェーダー、クロスフェーダーの位置に関係なく、常時モニター可能となっています。

⑯ EFFECT MONITOR SWITCH

エフェクト・SEND/リターン・ジャックに接続された外部エフェクターからのエフェクト音をモニターする時押してください。エフェクト・リターン・ボリュームの位置に関係なく、常時モニターできます。

⑰ MONITOR LEVEL VOLUME

モニター用ヘッドホンの音量を調整するボリュームです。

⑱ HEADPHONE JACK

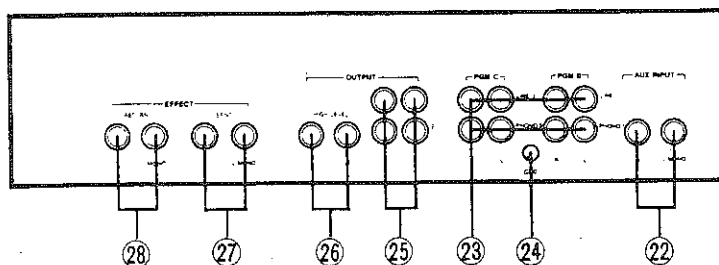
モニター用ヘッドホンを接続してください。

⑲ METER SELECT SWITCH

MASTER 1側に倒すとレベルメーターはマスター1出力のLチャンネル、Rチャンネル各出力信号を表示し、INPUT側に倒すとPGM B、PGM Cの各入力レベルを表示します。

⑳ LEVEL METER

㉑ POWER SWITCH



②②AUX INPUT L(MONO)、R (PHONE JACK)

AUX (予備) 入力です。CD、カセットデッキ、サンプラー等ラインレベルの機材を入力してください。尚、モノラル出力のソースを入力するときは、L (MONO) ジャックに入力すれば同じ音がL、Rに振り分けられてミックスできます。

②③PGM B、C INPUT LINE 1, 2, PHONO 1, 2 各L、R (RCA JACK)

PGM B、PGM Cの各入力ジャックです。LINE入力にはCD、カセットデッキ、サンプラー等ラインレベルの機材を、PHONO入力にはターンテーブル (MMカートリッジ搭載のもの) を接続してください。

※LINE入力のみを使用し、PHONO入力を使用しない時はショートピンプラグ (別売) を、PHONOジャックL、Rに接続してください。PHONOジャックをオープン状態にしておくと、音もれ (クロストーク) の原因となる場合があります。

②④GROUND TORNIAL

ターンテーブルのアースコードを接続してください。

②⑤OUTPUT JACK 1、2 L、R (RCA JACK)

マスター1、マスター2の各出力ジャック (-10 dB) です。プリアンプ、パワーアンプ、レコーダー等に接続してください。

②⑥OUTPUT JACK 1(HIGH) L、R(PHONE JACK)

マスター1のハイレベル出力ジャック (0dB) です。OUTPUT JACK 1 L、Rと同じ内容が出力されます。パワーアンプ等に接続してください。

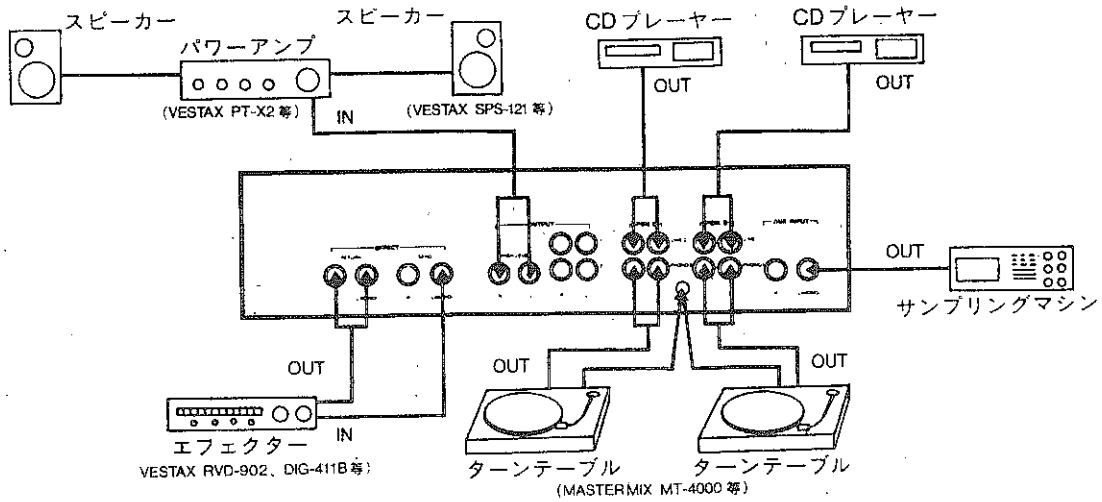
②⑦EFFECT SEND JACK L(MONO)、R (PHONE JACK)

外部エフェクターに信号を送るジャックです。モノラル・インプットを持ったエフェクターを使用する際はL(MONO)端子をお使いください。

②⑧EFFECT RETURN JACK L(MONO)、R (PHONE JACK)

外部エフェクターの信号を受けるジャックです。モノラル・アウトプットを持ったエフェクターを使用する際はL(MONO)端子をお使いください。

接続例



アクセサリ

CF-20R	(クロスフェーダーユニット 45%増)	4,000円
CF-20S	(" 20%増)	4,000円
SM-R	(スキップマット 赤)	2,000円
SM-B	(" 黒)	1,500円
SM-G	(" グレー)	1,200円
KMX-1	(マイク付片耳ヘッドホン)	9,800円

仕様

入力レベル/インピーダンス

MIC	: -46dB/3.3K Ω
LINE	: -10dB/50K Ω
PHONO	: -42dB/56K Ω (RIAA イコライザー補正)
EFFECT RETURN	: -10dB/50K Ω

出力レベル/負荷インピーダンス

OUTPUT 1,2	: -10dB/10K Ω 以上
OUTPUT (HIGH) 1	: 0dB/10K Ω 以上
EFFECT SEND	: -10dB/10K Ω 以上
PHONES	: 最大 25mW/8 Ω

周波数特性

LINE~OUTPUT	: 20~20KHz +0/-3dB
PHONO EQ 偏差	: \pm 1dB

SN比

LINE~OUTPUT	: 80dB (IHF-A WTD)
-------------	--------------------

総合ひずみ率 (THD)

MIC~OUTPUT	: 0.03% (1KHz) 以下
LINE~OUTPUT	: 0.03% (1KHz) 以下

外形寸法

W×H×D	: 410×105×195 mm
重量	: 3.5kg

ブロック・ダイアグラム

